

アンダンテ

社会医療法人松平病院 広報誌

No. 48
2017.1



表紙：デイケアメンバー作品 （3P本文もご覧ください）

- | | | | |
|----------------|------------|--------------|--------|
| ■ デイケア絵画教室について | …… 2 P | ■ 第50回冬まつり | …… 6 P |
| ■ デイケアだより | …… 3 P、4 P | ■ 茶居花市 | …… 7 P |
| ■ 医療福祉相談室から | …… 4 P | ■ ベル・エポック忘年会 | …… 7 P |
| ■ 秋の作品展 | …… 5 P | ■ 福祉車両購入 | …… 8 P |

<http://www.matsudaira-hospital.or.jp/>

デイケア絵画教室について

デイケアで毎週土曜日に絵画教室の講師をしてくださっている前田隆弘先生からお話をいただきましたので紹介します。なお、先生には当院に絵画を寄贈していただきました。作品は面会者入口に飾ってありますので、多くの皆様にご覧いただきたいと思います。

平川先生の絵画教室を受け継いで1年が経ちました。引き受けるに当たり特に不安も無く、利用者さんが例え障害を持った方々であっても一般の人と変わらずに対応すれば良いという考えでいました。今では多くの事を講義しなくても利用者さんと通じるものがあり、とても楽しい時間になっています。作品も独創的で面白く表現されていて素晴らしいし、芸術の要素を持ち合わせている方々が多い事が分かってきました。私の事をよく見てくれている事も嬉しく思います。

私が描いた八戸の「海」についてですが、自然が残っている海の美しさ、荒波の厳しさ、海も危険があること等を表現したいと思いながら描きました。まだまだ、満足出来る作品ではありませんので未だ挑戦中です。

(前田 隆弘)



題 「海」

チャールズ会八戸展外出

平成 28 年 12 月 3 日 (土)

八戸市美術館での絵画鑑賞の為の外出がありました。当院デイケア絵画講師の前田隆弘先生がチャールズ会の会長を務め、絵画展は今年で59回と歴史があるそうです。今回は、前田先生から声を掛けていただき、光栄にも4名の利用者さんが招待作品として出展しました。素敵な額縁で飾られた作品はより素晴らしい作品になって展示されていました。

感想

絵画展での作品を拝見して大いに感じた事は、やはり先生たちは違うと思いました。色彩は勿論の事、タッチも違い迫力も違う、又、描き方も素人とは大分違います。色んな絵を拝見し、人それぞれの個性があって良いと思いました。私達の絵も素人として様々です。大変参考になり、勉強にもなりました。私なりの個性豊かな絵を描いていこうと思いました。前田先生どうもありがとうございました。これからもご指導お願い致します。

T・Sさん(男性)



前田隆弘先生の作品



T・Sさん出展作品

デイケアだより

健康講座

平成28年11月2日(水)

デイケアに通っているN・K氏は自己学習に励み、「健康管理士」という資格を取得しました。資格取得にあたり、「健康」について学んだ知識をデイケアの利用者さんにも伝えたいということで、今回「たばこの害について」というテーマで健康講座を開きました。



発表してみて本人の感想

私がなぜ、健康管理士一般指導員になりたいと思ったかという、健康に関心があり、もっと深くしっかり勉強したかったからです。今回、「たばこの害」について発表してみました。資料集めから、発表の仕方まで練習して本番を迎え、無事発表を終えることが出来ました。初めてのことで緊張しました。

発表した内容は・タバコの煙に含まれる有害物質について
・主流煙と副流煙について
・口臭への影響
・スモーカーズフェイス
・併発される病気の種類について

でした。タバコは吸うことによって肺がんのリスクが高まります。最近では公共施設での禁煙が勧められているので、タバコの害について今回発表しました。

私がもし健康管理士一般指導員の資格に出会えなかったら、このような知識がなかったかもしれないです。健康は広くて深い分野だと思っています。自分も沢山の知識を蓄え、定着させて、これからまた発表の機会があるとしたら、是非発表したいと思います。宜しくお願い致します。

デイケアでも禁煙を推進しています。発表していただき、ありがとうございました。

手芸作品紹介

デイケアで手芸作品に取り組んでいるS・Cさん(女性)から作品制作についての想いを紹介します。

私は元々家族や友達の誕生日、クリスマスなどに手作りの物を作ってプレゼントするのが好きでした。

昨年の事、それまで未体験ながら興味があった「カギ針編み」と「羊毛フェルト」に挑戦し、プレゼントしたらとても喜んでくれました。

4月からデイケアに通い始め、好きな事の一つ、「物作り」をしている時間は、穏やかな気持ちでいられる事、利用者の皆さんやスタッフの皆さんが笑顔で話し掛けてくれるのがとても嬉しく作品を通して、お話が出来るのが楽しくなりました。

そして作品へのアドバイスもして頂き、良い作品を作りたいとの気持ちも生まれました。

病院の作品展に、これまで作ってきた物が皆さんの作品と一緒に並ぶ姿を見た時はとても嬉しかったです。その時に掛けて頂いた言葉も嬉しかったです。これからも楽しみながら物作りが出来たら良いなと思います。

S・Cさんの作品



本号表紙を飾ってくれました



他メンバーの作品

デイケア スポーツ大会

大会は毎月定期的に付属体育館で開催しています。主にソフトバレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球を行ってきました。ソフトバレーは当初、ラリーを繋げるのも難しかったですが、今では上達してきてラリーも続き、アタックもできる様になってきました。今年からは新しい競技としてソフトテニスも行う予定です。

沢山の参加者がいてとても楽しかった。自分は負けたけれども充実した時間でした。

A・Hさん(男性)



人数も沢山参加してくれてとても楽しかった。2回目でもあって、皆動きが良くなって楽しくプレーできた。

プロの様な選手が一人加わって刺激になった。

A・Tさん(男性)

私は週に2日位デイケアでソフトバレーの練習をしています。チームの皆で声を掛け合いながら試合に臨みました。皆で協力し合い、優勝出来ました。また試合があれば参加したいです。

S・Kさん(女性)



医療福祉相談室から 道路交通法改正について



高齢運転者による事故のニュースが全国的に相次いでいる現状を受け、リスクの高い **75歳以上**の運転者を対象とした道路交通法が平成29年3月12日に改正となります。

これまでは一定の違反行為があった場合や免許更新時に認知機能検査が義務づけられていましたが、今後は臨時の場合でも警察の判断で検査や高齢者講習を受講することになりました。

認知症の恐れがあると判定された方には**医師の診断**を受けることや**診断書の提出**を求められます。

運転はもうしない方、身分証明書として免許証を利用している方には**運転経歴証明書**もあります。この証明書は有効期限がなく、更新手続きも不要です。



診断書の用紙は最寄りの公安でもらえます。

くわしくは医療福祉相談室でご相談ください。



病棟 秋の作品展

平成 28 年 10 月 26 日（水）同年 2 回目の作品展が行われました。秋の作品展は、各病棟の共同制作（マンダラ塗り絵）をメインにしながら個人の作品を展示しました。



春の作品展に次いで秋も、多数の作品を展示することが出来ました。1 年がかりでベストを製作していた患者さんは提出期限が近づくと「ねえ、間に合うかな？大丈夫かな？」と不安げな様子でしたが、前日に仕上げ「優秀作品賞」を受賞することができ「賞、貰っちゃった。」と喜んでいました。各病棟から 6 作品が「優秀作品賞」に選ばれ、更に患者さんの投票によって病棟から 1 名ずつの『最優秀作品賞』が選ばれました。



1 病棟『最優秀作品賞』O・A さん（男性）
「まさか賞を貰うなんて思っていませんでした。皆さんも一生懸命作っていたので、その中から自分の作品を選んでもらってとてもうれしいです。」



2 病棟『最優秀作品賞』Y・A さん（男性）
「コロコロアートを 1 人で作るのは、不安だったけど教えてもらいながら、1 ヶ月以上かけて作りました。自分の力で作品を作り、賞を貰って自信ができました。」



3 病棟『最優秀作品賞』T・N さん（女性）
「黄色とか、色々な色を混ぜて塗ってみました。塗り絵は面白いです。賞をとってうれしかったです。」



手芸作品



クロスステッチ作品



折り紙作品

第50回 冬祭り



H28年12月17日（土）第50回冬祭りが開催されました。院長の挨拶で始まり、第1部は十和田市出身、県内外でも活躍されている、トリオ・ザ・ポンチョスでおなじみの桜田マコトさんを迎え、楽しいコンサートで盛り上がりしました。オリジナル曲や聴きなれたパチンコ屋さんのCMソングに「あ～聴いたことある。」と頷きながら手拍子していました。また、あっふる体操（作曲：桜田マコト）の曲に合わせて、みんなで体を動かし、笑顔あふれる冬祭りとなりました。



桜田マコトさんの優しい笑顔とふれ合いに会場は大盛り上がりでした。

ダンスパーティー

特別メニュー



この日の食事を楽しみにしているのは患者さん達だけではありません。スタッフも蓋を開け「わあー！美味しそう。」



「マンボ」「ジルバ」「ルンバ」「ブルース」のステップを11月から作業療法の時間に練習をしてきました。当日は、マーマレードJAMの生演奏に合わせて楽しく踊りました。

茶居花特製のロールケーキがデザートでした

茶居花市

10月16日(日)に茶居花市が開催されました。当日は八戸陸上自衛隊による写真撮影会やドクターカー展示、よさこい踊り、書道パフォーマンス等で賑わいました。ハロウィン間近ということもあって、ハロウィンに関連した作品づくり体験等も行われ、多くの方々に参加をして頂きました。

射的などのゲームやクイズ大会は、小さいお子さんに人気で大変賑わっていました。

本誌47号でも触れましたが、茶居花市では熊本地震の救援募金の募金活動を行いました。前回の茶居花市と合計で7840円の募金が集まりました。お預かりした募金は熊本県庁に被災地支援として送金させて頂きました。

今年の茶居花市も地域の皆様に足を運んでもらえるような楽しい企画を練っています。ご期待ください。



ベル・エポック忘年会

毎年恒例のベル・エポック忘年会が平成28年12月21日に行われました。北條院長をはじめとして、いつもお世話になっている松平病院の方々にも来賓としてお越し頂きました。来賓の方々への日頃の感謝の気持ちをこめて今年1年を振り返りながら、みんな笑顔で1年を締めくくる事ができました。

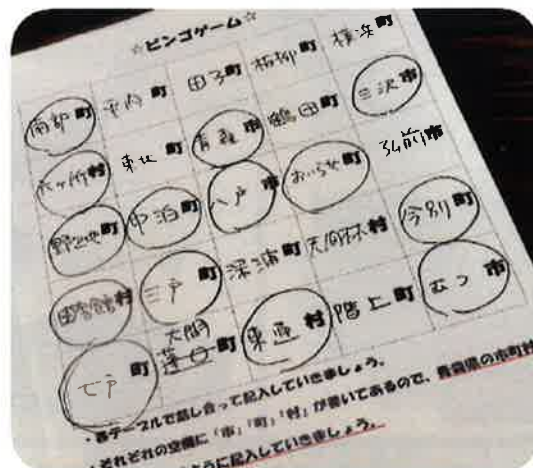
1ヶ月前から皆で会場用の飾りを作ったり、当日の会場準備も利用者同士で役割を決めて行ったので会場も皆の思いのあふれる温かい雰囲気でした。

ビンゴ大会では青森県の市町村をビンゴにして行いました。津軽や下北の市町村を思い出す事が難しいようでしたが各テーブルで力を合わせて楽しくビンゴ大会を行うことが出来ました。

忘年会に参加した利用者さんの感想

楽しくてあっという間の忘年会でした。ビンゴでは外国製の柔軟剤が当たって嬉しかったです。

S.Mさん(男性)



2017/1/4(水) ~ 2/28(火)

海のパエリア



山のパエリア



● 各セット内容 ●
前菜3点盛り・サラダ・アイスクリーム・ドリンク

各二人前 **3,600円**

こちらのメニューは11:00～18:20までご注文いただけます。

■ お問い合わせは TEL:0178-25-9187 URL:www.chai-hana.com



カフェレストラン 茶居花

保冷車を導入しました

この度、指定障害福祉サービス事業所「カフェレストラン茶居花」では日本財団より福祉車両購入の助成を受けて、保冷車を導入しました。

利用メンバーの皆さんが作業で作ったパンやケーキなどの商品を配達するときに使っています。

これからもより多くの方々に「カフェレストラン茶居花」の商品をお届けすることができるようにスタッフ・利用メンバー一同、頑張っていきたいと思っております。



活躍の期待される保冷軽トラック



〒031-0813

青森県八戸市大字新井田字出口平 17

社会医療法人 松平病院

電話 0178-25-3217

発行元 社会医療法人 松平病院

発行責任者 北條 敬

編集責任者 横田 浩

編集委員 前田 優子

高橋 千恵子

西舘 陽子

田中 泰子

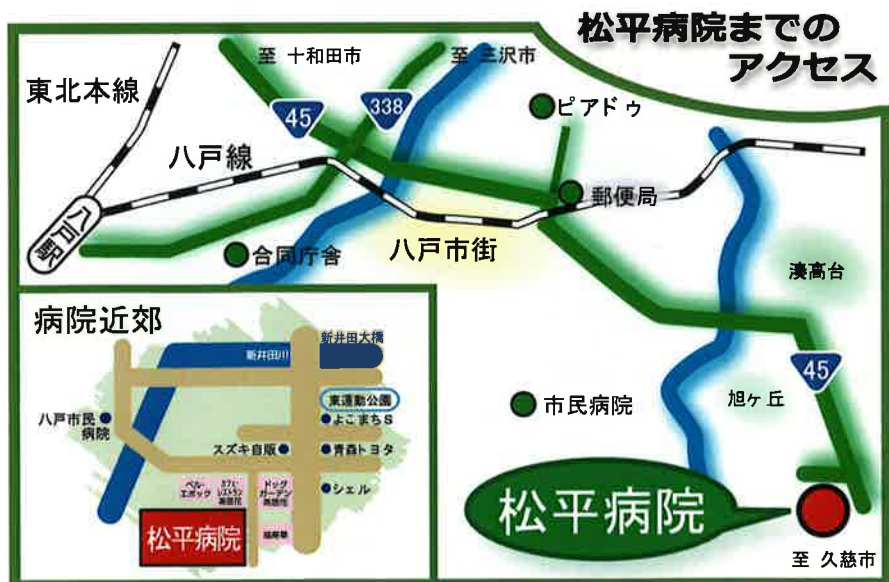
高橋 加奈子

長谷部 幸恵

佐藤 美佐緒

桜田 はつみ

三浦 由衣



八戸駅から八戸市営バス旭ヶ丘営業所まで(旭ヶ丘営業所行き)約 35 分
(料金 300 円)

八戸市営バス旭ヶ丘営業所から出口平バス停まで(工業大学行き)約 5 分
(料金 150 円)

アンダンテ 第48号

発行日 平成29年1月20日